

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。	
				取付キット類					
				型番	主な付属品	希望小売価格(税別)			
H26/10～現在 ハイブリッドを含む	ZRR80G系 ZRR85G系 ZWR80G系	ワイド2D窓口付車 (オーディオレス) 注1	9型	KLS-Y901D [Ⓞ]	注4	25,000円	注5,6	フリップダウンモニター取付キット (13.3V型対応) (注15) ●KK-Y110FD [Ⓞ] 12,000円 バックカメラ接続用取付キット(注16) ●KK-Y201BC [Ⓞ] 6,500円 ステアリング連動バックガイド線表示アダプター(注17) ●KK-Y101GA [Ⓞ] 25,000円	
			8型	KLS-Y803D [Ⓞ]	注7	20,000円	注5,6		
			W2D	RD-Y101DK	注8	5,000円	注5,6,9,14		
			2D	KK-Y55DE [Ⓞ]	注10	4,000円	注5,11,12		
		D.OPの9インチナビ付車 注2	9型	KLS-Y901D [Ⓞ]	注4	25,000円	注6		
			8型	KLS-Y803D [Ⓞ]	注7	20,000円	注6		
	異形ラジオ付車 注3	×	取付不可						注13

※エスクァイア (H26/10～現在) には 10V型車種専用モデルの AVIC-CE902ES II が対応しています。









商品の詳細については、カロツツェリアホームページまたはサイバーナビカタログをご覧ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケット付)です。
- (注2) ディーラーオプションのT-Connectナビ9インチモデル付車は、窓口が大きい専用クラスターを使用しているため、標準モデルとワイドモデルの商品は取付不可。なお、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注3) メーカーオプションのT-Connect SDナビゲーションシステム付車は、純正ラジオが異形パネル一体型でステレオの取付けは不可。また、ディーラーオプションのT-Connectナビ10インチモデル(H28/1追加)付車は、専用センタークラスターパネルを使用しているため取付不可。
- (注4) KLS-Y901D[Ⓞ]は9V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック)の他、ブラケット、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注5) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付車で、純正「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている車両にアンテナを接続する場合は、車両側に接続されている「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」をそのまま使用して接続します(この場合、キットまたは商品に同梱のアンテナ変換コネクタは使用しません)。
- (注6) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。なお、車両のステアリングスイッチの仕様により音量ボタンのみ利用可能です。
- (注7) KLS-Y803D[Ⓞ]は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック/シルバーの2トーン)の他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注8) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注9) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW910/RW910等)の場合、取付キットKJ-Y15P[Ⓞ](希望小売価格3,500円、税別)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注10) KK-Y55DE[Ⓞ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)等が同梱されています。
- (注11) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付車で、ラジオアンテナの接続に純正「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている車両の場合は、取付キットKK-Y40D II[Ⓞ]/KK-Y45D II[Ⓞ]でも取付可能です。
- (注12) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、取付キットKJ-Y15P[Ⓞ](希望小売価格3,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。なお、上記(注11)に該当する車両では、配線キットKY-10P[Ⓞ](希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注13) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201ST[Ⓞ](希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC[Ⓞ](希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ910/RZ910等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。また、車両のステアリングスイッチの仕様により音量ボタンのみ利用可能です。
- (注14) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注15) ツインムーンルーフ付車は除きます。また、年式によっては車両配線を利用することで通線が容易になる「かんたん接続ハーネス」を同梱したキットを利用できます……H26/10～H28/1車:KK-Y104FD[Ⓞ](希望小売価格14,000円、税別)、H28/1～H29/7車:KK-Y108FD[Ⓞ](希望小売価格14,000円、税別)。なお、13.3V型フリップダウンモニター取付時には、モニター本体の両サイド(ルームランプ裏側付近)と車両のライニングとの間に最大7mmの隙間ができます。
- (注16) 別売のバックカメラユニットND-BC8 IIを純正取付位置に設置するための専用ブラケット、車両内配線を利用して接続できる変換コネクタ等が同梱されています。
- (注17) 別売のバックカメラユニットND-BC8 II、バックカメラ接続用取付キットKK-Y201BC[Ⓞ]に追加して使用します。ND-BC8 IIをKK-Y201BC[Ⓞ]で取付けた場合のバックカメラ映像に、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。


※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

エスクァイア／エスクァイア ハイブリッド (H26/10～現在)

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

エスクアア/エスクアア ハイブリッド (H26/10～現在)

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ					サテライト								
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040					TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510								
ワゴン	ダッシュ (純正SP部)	①																											
	Fドア	②③	×	×	◇④	×	×																						
	キット 使用	③⑤	☒	□		□																							
	インナー バッフル	③⑥	☒	☐	☐	☐																							
	Rドア	②③	×	×	◇④	×	×																						
	キット 使用	③⑤	☒	□		□																							
	インナー バッフル	③⑥	☒	☐	☐	☐																							
注記	<p>※H26/10～現在車のフロントドア/リアドアには、インナーバッフルUD-K611 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スぺーサー使用)」の取付けが可能です。</p> <p>※H26/10～現在車の2WD車で、メーカーオプションのスペアタイヤ付車の場合には、スペアタイヤ部に「TS-WX610A」の取付けが可能です (注⑫参照)。</p> <p>① ダッシュボード上の左右はメーカーオプションのパノラミックライブサウンドシステム付車 (8スピーカー付) の場合の6.5cmスピーカースペースで、未調査で取付可否は不明です (標準の4/6スピーカー付車にはグリルは装着されていません)。</p> <p>② 純正スピーカーはリベット止めで、取付穴ピッチが変則のスピーカーです。</p> <p>③ メーカーオプションのパノラミックライブサウンドシステム付車 (8スピーカー付) を除きます (未調査で取付可否は不明です)。</p> <p>④ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。</p> <p>⑤ カースピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。</p> <p>⑥ インナーバッフルUD-K611 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) /UD-K521 (希望小売価格3,500円、税別、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。</p> <p>⑦ スピーカー本体を後向きにする取付けは、バックドアを開けるとガーニッシュが当たるため不可 (水平・上向き取付けが可)。</p> <p>⑧ スピーカー本体の後部がバックドアに当たらないよう、リアビラー部トリムの後方寄り直線部の最前方位置にブラケットを取付けます。但し、トリム裏側のリブに当たってブラケットが完全に入らないため、リブの切取加工が必要です。また、サードシート乗員の頭部に当たらないよう、スピーカー本体を上方寄りに取付けます。</p> <p>⑨ メーカーオプションのSRSカーテンシールドエアバッグ付車を除きます。</p> <p>⑩ Cピラー部にも取付け自体は可能ですが、スピーカー本体がドア開口部にはみ出るため取付不可。</p> <p>⑪ リアビラー部トリムの後方寄り直線部の、後方寄りにあるリブに突き当たった位置に取付けます (ブラケットの前側が前方寄りにあるリブに干渉して僅かに浮いた状態になりますが、そのまま取付可能です)。</p> <p>⑫ ガソリン車/ハイブリッド車共に、2WD車でメーカーオプションのスペアタイヤ付車の場合に取付可 (スペアタイヤカバーを外して取付けます)。取付けに使用する付属品：①、③、④、⑤×3、⑥、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰～⑳。なお、4WD車については未調査で取付可否は不明です。</p>																												

〔カスタムフィッツインスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
☐	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊕	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。